

科目名		授業形態	担当教員名	
解剖学 I (総論・発生学)		講義	三木 明德・新谷 路子	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
解剖学は医学を学ぶ上で必須の基礎科目であり、その知識はすべての医療従事者にとって活動の基礎となるものである。本講義では、人体構造の基礎を確実に修得することを目標にして、総論(人体の基本構成)および組織、発生学について述べる。				
授業の到達目標				
<p>人体の基本構造について修得する。</p> <p>人体を構成する4つの組織、血管の走行、末梢神経系、感覚器について理解する。</p> <p>内臓(構造および機能)の概要を理解する。</p> <p>人体の発生について基本的な知識を修得する。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	全身の骨格系の概要		(三木)	
2	体幹の筋		(三木)	
3	上肢・手の骨		(三木)	
4	上肢の筋		(三木)	
5	手の筋		(三木)	
6	下肢の骨と筋		(三木)	
7	身体の概要		(新谷)	
8	組織学総論(1) 上皮組織、結合・支持組織		(新谷)	
9	組織学総論(2) 筋組織、神経組織		(新谷)	
10	脈管学(1) 動脈系		(新谷)	
11	脈管学(2) 静脈系、リンパ系		(新谷)	
12	末梢神経系(1) 脳神経		(新谷)	
13	末梢神経系(2) 脊髄神経、自律神経系		(新谷)	
14	感覚器、皮膚		(新谷)	
15	内臓：呼吸器系、消化器系、泌尿器系		(新谷)	
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
からだの構造と機能	A. シェフラー 他		西村書店	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
入門人体解剖学 改訂第5版	藤田恒夫		南江堂	
入門組織学 改訂第2版	牛木辰男		南江堂	
自由記載				
備考				
毎回、授業内容に沿ったプリントを配布します。よく復習し、定期試験に役立ててください。				